

【地域部会 検討報告書】

- 1 日 時 令和8年6月23日（火）15時から16時30分まで
- 2 場 所 入間市役所 5階 505会議室
- 3 出席者 黒古部会長、粕谷副部会長、岡内委員、川野委員、西尾委員、金平委員
- 4 欠席者 なし

1 プラン構成について検討した結果

●主な取組や内容の表記について具体的にどのような文言で取組をしているかわかりやすくすることを検討をした。

2 次期プランへの意見

施策1 ※入間市障がい者福祉プラン 17ページ

- (1) 地域生活を営む上で生活のしづらさを感じるすべての障がい者が、安心して暮らし、自立した生活が営めるよう、福祉・医療・保健が連携して支援してほしい。また、福祉サービスを担う人材の確保を希望。
- (2) 行政をはじめ、保健・医療・福祉に係る機関が、情報共有や事例検討を通して、重度障がい者（全身性障害、強度行動障がい、医ケア者）や精神障がい者にも対応した地域包括支援ネットワークを推進し、障がい者の地域生活支援の充実を希望。
- (3) アウトリーチを行い、得た情報を関係機関と共有するなど連携することにより、潜在的なニーズを把握し、迅速な対応ができるようにしてほしい。
- (4) 個々のニーズに合わせた住宅の確保や居住環境の整備について支援してほしい。
- (5) (6)就労移行支援、就労継続支援A型・B型、生活介護施設、地域生活支援センターなど、日中活動の場をの充実を希望。また、医療ケア者や強度行動障がい者、発達障がい者、難病者などの日中活動の場の確保をしてほしい。

施策2 ※入間市障がい者福祉プラン 20ページ

- (1) 居住する地域において、障がい者やその家族との交流の機会を増やすことで、支えあう地域社会の一員としてのつながりを図ってほしい。

◆主な取組に追加「健康で安全な生活の推進」健康診断、予防接種、介護予防など、積極的に受けられるよう支援するとともに、健康づくり機能訓練や防犯対策や同居する家族からの相談に応じるとともに、レスパイト支援にも取組をしてほしい。

◆主な取組に追加「地域生活支援拠点事業の推進」親亡き後や緊急時など日常生活を送る事が困難な状況が起こった時に、引き続き安心して生活ができるように地域生活拠点の整備、相談支援要支援者名簿の作成、体験宿泊など活動の充実をしてほしい。

◆主な取組に追加「障がい者の意思決定支援等の推進」あらゆる障がい者の意思決定支援を推進し、コミュニケーション支援、情報アクセシビリティの充実にも取組をしてほしい。

施策3

※入間市障がい者福祉プラン 21ページ

- (1) 障がい者が日常的に使用している生命維持装置、電源、投薬などを個々のニーズに応じて把握し、災害時に提供できるよう体制を整備してほしい。
- (2) 災害発生に備え、障がい特性に応じた情報提供（SNS の活用）、要支援カードの作成の促進などを進めるとともに、防災・減災、避難生活などに対して障がい者の意見が反映できるような支援体制の整備を進めてほしい。
- (3) (4)市内の福祉施設との福祉避難所開設の協定を推進します。また福祉避難所開設訓練を実施してほしい。障がい者支援事業所における防災訓練や避難訓練などの取り組みを強化してほしい。

◆施策2(2)避難行動要支援者避難支援制度の周知や避難行動要支援者名簿に基づく個別計画の策定・充実を施策2より3へ変更してほしい。

広報紙、市ホームページだけでなく、自治防災会、民生委員などを通じて、避難行動要支援者避難支援制度の周知と名簿登録及び個別避難計画の作成を推進してほしい。

◆主な取組に追加「地域の避難支援体制の整備と避難支援訓練の実施」

地域住民との交流の機会を増やすことで、災害時には支えあえる地域社会をつくり、さらに自主防災会、民生委員、地域住民が連携し、障がい者への避難支援が円滑に行われるよう体制を整備してほしい。また、地域の防災訓練において避難行動要支援者に対する避難支援訓練等の実施を促してほしい。

◆主な取組に追加「個々のニーズの把握と意見を反映するための体制づくり」

災害発生に備え、障がい特性に応じた情報提供（SNS の活用）、要支援カードの作成の促進などを進めるとともに、防災・減災、避難生活などに対して障がい者の意見が反映できるような支援体制の整備を進めてほしい。

施策4

※入間市障がい者福祉プラン 24ページ

- (1) 障害者相談支援センターりぼんをはじめ、相談できる窓口は整備されてきていますが、身近で気軽に相談できるよう、さらなる広報活動に取組をしてほしい。
- (2) 包括支援センターなどと連携し、顔の見えるネットワークの構築を検討してほしい。
- (3) 相談支援事業所等と連携し、地域での生活についての支援制度や情報提供により、精神科病院や入所施設からの地域移行・地域定着支援の利用の促進を検討してほしい。

◆主な取組に追加「重層的な支援体制の構築」さまざまな既存のネットワークで、事例検討や情報共有を行い、必要に応じ担当者がケース会議等によって、課題解決ができるような重層的な相談支援体制を充実を検討してほしい。

◆主な取組に追加「障がい者や家庭の支援について」精神障がい者やその他の障がい者の当事者活動、ピアサポートやペアレントサポート、当事者団体などの活動を支援してほしい。

施策6

※入間市障がい者福祉プラン 28ページ

- (1) 障害者就労支援センターが設立され20年近く経過しており、相談、就労支援、定着支援など右肩上がりに増加していますが、職員体制はあまり変わらないことから職員の疲弊を防止し、機能を強化するために新たな体制整備を検討してほしい。

- (2) 「はたらくを考えるつどい」を継続、充実させるとともに、市内企業、とりわけ雇用率未達成企業に対し、障がい者理解および障がい者雇用についての啓発活動を行うなど、企業団体とも連携して就労の場の拡大を検討してほしい。
- (3) 障がい者の多様な就労へのニーズを把握し、就労継続支援事業所等の充実を検討してほしい。
また、就労移行・定着支援についても検討してほしい。
- (4) 市役所人事課庁内事務センターの取り組みや障害者就労支援センターりぼんと連携しそこで培われた障がい者雇用のノウハウを活用し一般就労を推進や教育委員会の雇用率達成への取組を検討してほしい。
- (5) 庁内各課に、物品購入だけでなく役務についてもニーズを洗い出し、優先調達目標が増加していくよう取組をしてほしい。

以上の内容を反映・追記できないか、を審議会で検討していただきたい。